

令和4年度学校アンケート(学校教育自己診断)の結果について

平素は、本校教育活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。  
 今年度の学校アンケートについてご報告いたします。今年度の回答率は65.5%でした。ご協力いただきありがとうございました。今年度から Google フォームでの収集にしたためでしょうか、回答率は昨年度からは22ポイント程度低くなりました。より良い学校運営のために、今後も保護者の貴重なお声を活かしていきたいと考えています。積極的なご回答をぜひともよろしくお願いいたします。

用語解説

肯定的割合・・・「そう思う1」と「そう思う2」の回答を合わせた割合。

評価・・・・・・・・学校独自に下記のように設定しました。

A:95.0%以上 B:94.9~90.0% C:89.9~85.0% D:84.9%以下

昨年比・・・・・・・・評価のABCDの変化を表しました。

まずは、保護者・児童共通の質問から見てまいります。(下記%は肯定的割合を示します)

【共通質問 高学年】	児童(高)		評価	昨年比	保護者(高)		評価	昨年比
	R3	R4			R3	R4		
1.子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	92.1	89.4	C	▼	1	89.2	86.6	C
2.落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている。	93.4	76.5	D	▼	2	92.4	80.0	D ▼
3.授業はわかりやすい。	97.4	92.3	A		3	88.6	86.1	C
4.思いやりをもてる教育を行っている。	97.4	97.7	A		4	94.4	88.4	C ▼
5.子どもの話をよく聞いてくれている。	98.7	92.2	B	▼	5	93.5	86.1	C ▼
6.社会のルールを守る態度を育てている。	98.2	99.0	A		6	94.7	91.5	B
7.ICT機器を使った授業を行っている。	96.9	95.7	A		7	95.8	96.4	A
8.意見や考えを発表している。	72.8	86.6	C	△	8	97.7	93.9	B ▼
9.毎朝、朝ごはんを食べている。	95.6	97.3	A		9	94.7	98.2	A △
10.子どもは家で自分で計画を立てて勉強している。※	77.9	66.5	D		10	新規	54.0	
11.自分から挨拶をしている。	88.2	86.4	C		11	78.8	83.7	D
※3~6年生への質問								

児童項目の良くなった点は、以前から課題として挙げていた項目8「意見や考えの発表」です。評価はC~Dですが、前年よりポイントが伸びています。

枚方市は児童が主役の協働的な学びを推進しています。本校で過去4年間取り組んできた「言語活動を通じた授業デザインの校内研究」で身につけてきたものが実践されていると考えられます



【共通質問 低学年】	児童(低)		評価	昨年比	保護者(低)		評価	昨年比	
	R3	R4			R3	R4			
1.子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	90.5	91.1	B		1	87.8	90.8	B	△
2.落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている。	88.4	86.2	C		2	91.9	81.6	B	▼
3.授業はわかりやすい。	92.1	93.0	B		3	90.2	93.3	B	
4.思いやりをもてる教育を行っている。	93.4	93.7	B		4	94.0	92.6	B	
5.子どもの話をよく聞いてくれている。	97.1	95.7	A		5	92.9	92.0	B	
6.社会のルールを守る態度を育てている。	95.4	97.5	A		6	96.0	95.7	A	
7.ICT機器を使った授業を行っている。	95.0	86.9	C	▼	7	94.1	88.2	C	▼
8.意見や考えを発表している。	79.7	84.7	D	△	8	95.7	97.5	A	
9.毎朝、朝ごはんを食べている。	96.3	95.6	A		9	99.9	100.0	A	
10.自分から挨拶をしている。	88.9	84.7	D	▼	10	79.5	68.7	D	

高・低学年項目について、項目2「落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている」のポイントの低下は、いくつかの学年で学級内の規律等に課題があることが要因と考えられ、それが項目1「学校に行くのを楽しみにしている」にも影響しているとしています。これらはすでに学校全体の課題と捉え、組織的に対処してるところです。

また併せて令和5年度より開始する学校全体の前向きな取り組み(仕組み)を通じて克服していきたいと考えています。(詳しくは別の機会にお知らせします)

【保護者だけへの質問】	低学年保護者		評価	昨年比	高学年保護者		評価	昨年比	
	R3	R4			R3	R4			
1.学校は、清掃が行き届くよう努力している。	89.8	87.1	C		1	89.5	84.3	D	▼
2.学校運営は、保護者・地域のニーズを踏まえている。	89.1	95.7	A	△	2	89.9	92.7	B	△
3.学校は、参観や懇談会の機会を適切に持っている。	87.9	98.2	A	△	3	87.6	94.6	B	△
4.学校は、学習内容や学校の様子を適切に伝えている。	90.8	96.9	A	△	4	91.8	97.0	A	△
5.先生は、相談に適切に応じてくれる。	95.1	93.8	B	▼	5	95.1	88.6	C	▼
6.学期末の評価は適切に伝えられわかりやすい。	新規	91.4			6	新規	84.3		
7.学校の方針や教育の重点が明確になっている。	右記は全学年				7	新規	91.4	B	
8.学校は、基礎基本の定着に向けて取り組んでいる。					8	新規	93.3	B	
9.非常変災時に備え、適切に安全教育を行っている。					9	新規	96.9	A	

項目2~4についての評価を見ると、学校は保護者から大きな期待をいただいていると考えています。その期待に応えるよう教育計画に定めている経営方針に沿って具体の施策

を実行し、成果を出していきたいと考えています。

項目1「清掃が行き届いている」のポイントの低下は「トイレの利用、清掃」の課題が影響していると考えています。この点については、より良好な環境に近づけるよう、引き続き、児童の指導と清掃に取り組んでまいります。引き続きご家庭のご協力お願いいたします。

高学年の項目5「先生は相談に適切に応じてくれる」のポイントの低下は、重く受け止めています。担任他全教職員が、より保護者のお気持ちに寄り添い、ご意向の趣旨を汲み取ることができるよう心がけてまいります。

項目6から9他の新規項目は、経営方針に基づく具体の施策の評価を行う際の指標として追加したものです。今後これらが上昇するよう、取り組みと広報に努めていきたいと考えています。

【児童だけへの質問】	低学年児童		評価	昨年比		高学年児童		評価	昨年比
	R3	R4				R3	R4		
1.授業でわからないことを先生に質問しやすい。	81.3	92.3	B	△	1	89.9	95.7	A	△
2.自分にはじまんでできるものがある。	91.7	86.5	C	▼	2	84.6	84.6	D	
3.チャイムで席に着き、教科書やノートを出している。	86.3	85.6	C		3	77.2	75.3	D	
4.学校のきまりを守っている。	95.0	91.3	B	▼	4	90.3	94.7	B	
5.国語がよくわかる	92.5	91.5	B		5	94.7	93.0	B	
6.算数がよくわかる	92.9	92.1	B		6	91.7	89.7	C	▼

項目1「授業でわからないところを質問しやすい」については、教員が児童の多様な考えを尊重し、質問をしやすい学級づくりに尽力していることが奏功していると考えられます。学力の向上にも直接関係しますのでさらに努力してまいります。

低学年の項目2「自分には自慢できるものがある」の低下は気になるところです。日々の教育活動において、「できなかった」ことを「できる」ようにする、「できていること」をきちんと認める等、児童が「昨日の自分よりも良くなった」と思えるようにすることが大切と考えており、これに丁寧に取り組んでまいります。

今後学級、学校等からのお知らせ・発信を充実することでしっかりと説明責任を果たすとともに、保護者・地域のニーズやご意見を反映する学校経営を心がけてまいります。

本件に関しましても、五常小ブログ「校長への提言・意見コーナー」等からご感想、ご意見をお寄せ下さるとありがたく存じます。